

和歌山県精神保健福祉センター所報

平成18年度

和歌山県精神保健福祉センター

はじめに

ここに、平成18年度版和歌山県精神保健福祉センター所報をお届けいたします。本所報には、平成18年度に和歌山県精神保健福祉センターが実施した事業の実績がまとめられています。関係者の皆様にご一読をいただき、ご助言をいただければ幸いです。

以下、比較的最近開始した事業の経過をご報告させていただきます。

平成18年度の新規事業として、災害・事故・事件等による突発的で大規模な「こころの健康危機」に係る対応体制を整備する目的で、「和歌山県こころのレスキュー隊」設置事業を開始いたしました。平成18年度はワーキング委員会を6回開催し活動内容の骨子を固めるとともに、隊員の養成研修を6回行ないました。平成19年6月の運営委員会にて隊員17名が選出され、7月下旬に予定している発足式をもって正式発足となる予定です。「和歌山県こころのレスキュー隊」の設置に関し貴重な御助力・御助言をいただいた山口県クライシスレスポンスチーム、静岡県こころの緊急支援チーム、長崎県こころの緊急支援チームの方々には、紙面を借り厚くお礼申し上げます。また、「和歌山県こころのレスキュー隊」のシンボルとして、「こころのケアバッチ」の複製を御許可いただいた鹿児島県川薩保健所の方々にも厚くお礼申し上げます。

平成16年度より開始した「ひきこもり対策」に関しては、従来より、当所における相談、保健所職員・市町村職員などを対象とした「ひきこもり相談従事者研修会」（年1回）、「ひきこもり家族のつどい」（年6回）、「ひきこもり家族教室」（年5回）、県民向け講演会・相談会（年1回）を実施してまいりました。平成18年度は、これらに加え、「ひきこもりサポーター養成研修」（年1回）を開催いたしました。さらに、平成19年1月より、当所にて、「ひきこもり青年の集い」「ひきこもりフリースペース」を週1回開催し、サポーターの方々にも御協力をいただいております。まだまだ参加者は少なく先行きの見えにくい現状ですが、担当職員は手応えを感じており、「ひきこもり者」に対する有用な支援策の一つになるのではないかと夢想しております。

また、平成18年度には、保健所・市町村などの方々との技術交流のために、和歌山県立こころの医療センターにご協力いただき、「ケース検討会の持ち方を学ぶ会」を年4回開催いたしました。この会を通じて、参加された方々の精神保健福祉に関する技術向上および地域の精神保健福祉ネットワークの緊密化がはかられたと考えています。

最後になりましたが、本年度は和歌山県における「自殺総合対策」の開始の年になります。当センターとしても、皆様方と手を携え、可能な限り力を注ぐ所存です。よろしく願い申し上げます。

平成19年7月

和歌山県精神保健福祉センター
所長 北端 裕司

目 次

I	センターの概要		
	1. 沿革	-----	1
	2. 業務の概要	-----	1
	3. 職種別職員構成	-----	2
	4. 施設の概要	-----	2
II	平成18年度事業実績		
	1. 技術指導・技術援助	-----	3
	2. 教育研修	-----	6
	3. 普及啓発	-----	15
	4. 精神保健福祉相談	-----	19
	5. その他の事業	-----	21
	6. 医療・福祉関係事務		
	(表1) 精神医療審査会の審査に関する事務	-----	22
	(表2) 精神障害者保健福祉手帳所持者数	-----	23
	(表3) 精神障害者福祉手帳疾病別交付状況	-----	23
	(表4) 自立支援医療（精神通院）受給者証交付状況	-----	24
III	添付資料		
	1. 精神保健福祉に関する社会資源所在地一覧	-----	25
	2. 精神障害者に対する保健福祉施策等一覧	-----	31

I 和歌山県精神保健福祉センター概要

- 1 沿革
- 2 業務の概要
- 3 職種別職員構成
- 4 施設の概要

I センターの概要

1. 沿革

精神保健福祉センターは、精神保健福祉法に基づいて、都道府県における精神保健及び精神障害者の福祉に関する総合的技術センターとして、知識の普及を図り、調査研究並びに相談業務を行い、精神保健福祉の関係機関に対する技術指導・技術援助を行うものである。

- 昭和39年11月 「精神衛生相談所」を和歌山県立医科大学附属病院内設置
- 昭和56年4月 「精神衛生センター」に名称変更
和歌山県立五稜病院に移転
- 昭和63年7月 「精神保健センター」に名称変更
- 平成7年7月 「精神保健福祉センター」に名称変更
- 平成10年12月 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛に移転
- 平成11年4月 精神保健福祉相談員・保健師1名ずつ増員（常勤職員数4人体制）
- 平成14年4月 事務職員1名増員（常勤職員数5人体制）
- 平成18年4月 事務職員2名、社会福祉職1名増員（常勤職員数8人体制）

2. 業務の概要

(1) 企画立案

地域精神保健を推進するため、県の精神保健福祉主管部局及び関係機関に対し、専門的立場から、社会復帰の推進や、地域の精神保健施策の推進に関する事項等について提案、意見具申等を行う。

(2) 技術指導及び技術援助

地域精神保健福祉活動を推進するため、保健所、市町村等の関係機関に対し、専門的立場から積極的な技術指導及び技術援助を行う。

(3) 教育研修

保健所、市町村等の関係機関で精神保健福祉業務に従事する職員を対象に、その資質の向上を図るため、専門的な教育・研修を実施する。

(4) 普及啓発

一般住民に対し精神保健福祉や精神障害についての知識、権利擁護等について普及啓発を行うとともに、保健所及び市町村が行う普及啓発活動に対して協力、指導及び援助を行う。

(5) 調査研究

地域精神保健福祉活動の推進、精神障害者の社会復帰の促進等に関する調査研究を行い、必要な統計及び資料を収集し、保健所や市町村が行う精神保健福祉活動が効果的に展開できるよう資料を提供する。

(6) 精神保健福祉相談

アルコール、思春期の特定相談を含め、精神保健福祉全般の相談を実施する（特に複雑または困難なもの）。

(7) 組織育成

家族会、患者会等県単位の組織の育成に努めるとともに、地域単位の組織の活動に協力する。

3. 職種別職員構成

	医師	精神保健福祉 相談員	保健師	福祉職	事務職	計
常勤	1	1	1	2	3	8
非常勤	4				1	5
計	5	1	1	2	4	13

4. 施設の概要

(1) 所在地

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号
 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

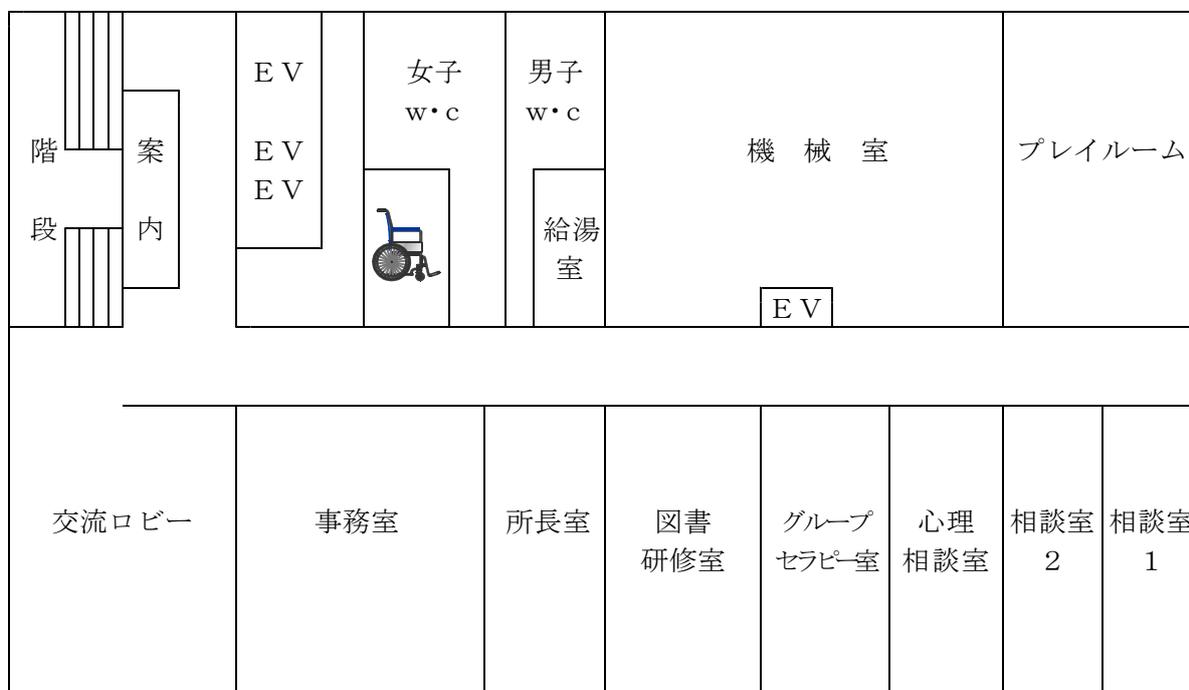
電話 073-435-5194

FAX 073-435-5193

(2) 建物の状況

12階建て鉄筋コンクリート造り県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階に入居
 占有面積 372.66㎡

(3) 平面図



Ⅱ 平成18年度事業実績

- 1 技術指導・技術援助
- 2 教育研修
- 3 普及啓発
- 4 精神保健福祉相談
- 5 その他の事業
- 6 医療・福祉関係事務

II 平成18年度事業実績

1. 技術指導・技術援助

地域精神保健活動を推進するため、保健所及び関係機関に対し、研修会の講師や会議での助言、大学や専門学校での学生への講義等の技術指導及び技術援助を行った。

(1) 関係機関別・内容別による技術指導・援助の件数

関係機関に対して精神保健福祉に関する技術指導・援助及び組織育成を行った(講演は除く)。

関係機関	技術指導・援助の内容別件数(延件数)									
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	その他	計
保健所		3		2					4	9
市町村		1		1					4	6
福祉事務所										0
医療施設		5							4	19
介護老人保健施設										0
社会復帰施設				10			5		4	9
社会福祉施設										0
その他		2				6	2		25	35
計	0	11	0	13	0	6	7	0	41	78

組織育成

	組織育成					
	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他	計
支援件数	0	12	2	0	16	30

(2) 業務別支援内容

・会議等

内 容	回 数
全国精神保健福祉センター長会	4
全国精神医療審査会	1
こころのレスキュー隊事業ワーキング委員会会議	6
こころのレスキュー隊準備検討委員会	1
こころのレスキュー隊事業説明会	1
全国C R T連絡協議会	1
医療観察法ケース会議	7
退院促進事業ケース会議	5
処遇困難事例検討会	5
社会福祉施設関係会議等	4
青年長期社会体験活動に関する会議	1
紀南障害者・生活支援センター運営協議会	1
和歌山県社会参加リハビリテーション事業運営協議会	2
高次脳機能障害者支援体制に関する意見交換会	1
犯罪被害者支援	1
人権相談ネットワーク協議会	3
相談ネットワーク和歌山担当者会議	1
人権施策推進協議会雇用部会海草支部会議	1
人権フェスティバル運営会議	3

・委嘱・委員等

内 容	会議への出席回数
地域福祉権利擁護事業締結審査会委員	1 2
和歌山県社会参加推進協議会委員	1
和歌山県精神科救急医療システム委員会委員	1
和歌山県立医科大学附属病院人権擁護委員会委員	1
精神障害者雇用支援連絡協議会委員	1
和歌山県障害者雇用支援連絡協議会	1
福祉サービス利用援助事業契約締結審査会委員	1 2
児童福祉専門文科会文化財部会委員	1 7
ジョブガイダンス事業運営委員会委員	2
社会保険健康づくり事業推進協議会委員	1
和歌山県発達障害児者支援体制整備検討委員会委員	1

・講演講師等

内 容	対 象	参加者数	主 催
心に障害を持つ人への理解	一般	100	日精看和歌山支部
心の病気（うつ病）	健康づくり推進委員	20	印南町
心のケア	一般	131	県総合防災課
管理職のためのメンタルヘルス	管理職教諭	50	和歌山市立教育研究所
災害時の子どもの心のケア	会員	40	和歌山北ロータリークラブ
和歌山県の自殺対策の基礎	管内関係機関職員	20	御坊保健所
メンタルヘルス	職員	50	橋本市
こころのレスキュー隊事業について	会員	20	和歌山県精神医学ソーシャルワーカー協会
精神障害者の地域生活	管内関係機関職員	15	新宮保健所串本支所
薬物・アルコール依存症者への関わり方	生活保護担当者	50	和歌山市福祉事務所
うつ・自殺対策について	管内関係機関職員	10	海南保健所

・学生講義・実習等

内 容	対 象	回 数	実人員
精神医療の法と倫理	和歌山県立医科大学学生	1	60
精神保健福祉について	和歌山県立高等看護学院保健学科学生	4	76
精神保健看護について	和歌山県立高等看護学院保健学科学生	2	38
こころの健康づくり	和歌山県立高等看護学院保健学科学生	2	38
精神保健福祉士実習	学生	3	3

2・教育研修

保健所、市町村、社会復帰施設その他の関係機関で精神保健福祉業務に従事する職員等を対象として、その資質向上を図るため、精神保健福祉に関する専門的な研修を実施した。

(1) こころのレスキュー隊研修会

H18年度より和歌山県では、大規模災害・事故や学校現場の事件の際に、こころの緊急処置と心理的二次被害の拡大防止を行う組織である「こころのレスキュー隊」の設置を計画した。「こころのレスキュー隊」を広く県民に周知するために、既に学校危機対応CIRTを立ち上げ、先駆的な取り組みをされている山口県精神保健福祉センター所長 河野通英氏を招いて研修会を開催した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年6月4日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	講義 「学校危機管理とこころのケア」 講師 山口県精神保健福祉センター 所長 河野 通英	89名

(2) こころのレスキュー隊養成基礎研修

こころの緊急支援活動を広く周知して、こころの緊急支援をするレスキュー隊員を募るとともに、こころのケア従事者ならびに関係機関の理解を深めることを目的に研修会を3回実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年9月12日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	講義 「災害・事故・事件を体験した子どものこころのケア」	89名
	「学校の緊急支援—子どものトラウマ」 講師 武蔵野大学 教授 藤森 和美	20名
H18年11月10日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「大規模災害後のメンタルヘルス活動」 講師 兵庫教育大学大学院 教授 岩井 圭司	62名
H18年12月5日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	講義 「緊急支援を行う者の支援を学ぶ」 講師 武庫川女子大学 助教授 倉石 哲也	80名

(3) こころのレスキュー隊実務者研修

こころのレスキュー隊員及びレスキュー隊仮登録者に対して、実践的な訓練を行い、こころの緊急支援活動に必要な技能の向上を図ることを目的に3回の研修会を実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年12月23日 24日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	演習 「3日間体験CRT」 講師 山口県精神保健福祉センター 所長 河野 通英	29名
H19年1月20日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	演習 「情報管理と情報発信」 講師 山口県精神保健福祉センター 主査 広岡 逸樹	28名
H19年2月25日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義と演習 「学校への緊急支援～こころのケアと配慮すべき点～」 講師 相愛女子大学 講師 岡寄 順子	35名

(4) 社会復帰関連問題研修

精神障害者の社会復帰の実践を学ぶことを目的に、ACT（包括型地域生活支援）プログラムとそれのSSTへの応用を学んだ。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年6月3日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「ACTプログラムとは」 演習 「ACTの実践活動から学ぶSSTへの応用について」 講師 office 夢風舎 舎長 土屋 徹	57名

(5) 精神保健福祉新任者研修

新しく精神保健福祉業務に従事した者が、精神保健福祉の基礎知識を学び業務に生かすことができることを目的に、業務に従事して概ね5年以内の担当者を対象に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年6月28日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「精神疾患と精神障害の理解 (統合失調症を中心に)」 講師 県精神保健福祉センター 所長 北端 裕司 「障害者自立支援法と障害福祉サービス」 講師 県精神保健福祉センター 主査 吉岡 範通 「相談の受け方の実際」 講師 花園大学社会福祉学部 助教授 東 牧子 「精神障害者と人権」 講師 ハートランドしぎさん 看護部マネージャー 窪田 澄夫	57名

(6) 和歌山県相談支援従事者初任者研修

ケアマネジメントの手法を用いた相談支援者の技術向上を目的に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
(第1日目) H18年8月2日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	講義 「障害者自立支援法の概要」 講師 和歌山県精障害福祉課 主任 岡 哲司 「相談支援事業と相談支援専門員 (概論)」 講師 有田地域生活支援センターつくし コーディネーター 長尾 正子 「障害者自立支援法におけるケアマネジメント手法」 講師 県精障害福祉課 副主査 木村 正雄 「障害程度区分 (概論)」 講師 県精障害福祉課 主査 岩瀬 和浩	180名
(第2日目) H18年8月3日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	講義 「障害者ケアマネジメント概論」 講師 office 夢風舎 舎長 土屋 徹 「障害者の権利擁護」 講師 県社会福祉協議会 地域福祉権利擁護センター 副主査 小川 朱寿子 「福祉サービスにおける苦情解決」 講師 県運営適正化委員会事務局 主任 雑賀 輝正 シンポジウム テーマ「障害者の地域生活支援」 コーディネーター 紀北地域障害児者支援センター コーディネーター 山田 博章 シンポジスト 御坊・日高地域障害者生活支援センター あおぞら 中橋 淳子 琴の浦ハビリテーションセンター附属身体障害者福祉工場 梶原 一 療育支援センターAOI 土井 紀子 太陽の丘 二瀬 希 紀南障害者生活支援センター 谷 真美子	

<p>(第3日目) H18年8月4日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)</p>	<p>講義 「ケアマネジメントの展開」 講師 ワーナーホーム 理事長 寺田 一郎 他 実習ガイダンス 講師 ワーナーホーム 理事長 寺田 一郎 他</p>	
<p>(第4日目) H18年8月9日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)</p>	<p>演習 I・II 講師 ワーナーホーム 理事長 寺田 一郎 他</p>	
<p>(第4日目) H18年8月10日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)</p>	<p>実習のまとめ講義 講師 ワーナーホーム 理事長 寺田 一郎 他 講義 「地域自立支援協議会の役割と活用」 講師 甲賀地域ネット相談サポートセンター 所長 中島 秀夫</p>	

(7) 和歌山県相談支援従事者現任研修

ケアマネジメント従事者に対する研修・指導・助言及び更なる相談支援体制の構築・推進等について中核的な役割を担う者の養成を目的に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
(第1日目) H19年1月15日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	講義 「障害者福祉の動向について」 「地域生活支援事業について」 講師 社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 講義 「地域自立支援協議会について」 講師 甲賀地域ネット相談サポートセンター 所長 中島 秀夫	26名
(第2日目) H19年1月29日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	演習 「障害者ケアマネジメントの実践Ⅰ・Ⅱ」 講師 office 夢風舎 舎長 土屋 徹	
(第3日目) H19年1月30日 子ども・障害者相談 センター (和歌山市)	スーパーバイズⅠ・Ⅱ 講師 office 夢風舎 舎長 土屋 徹	

(8) ひきこもりサポーター養成研修（ひきこもり相談従事者研修と合同開催）

ひきこもり当事者やその家族への支援する地域ボランティアの育成及び関連機関でひきこもり相談に従事する専門職員の資質向上を目的に2日間に渡り研修会を開催した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
(第1回) H18年8月18日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「思春期・青年期の心～ひきこもりの若者達～」 講師 和歌山大学 教授 宮西 照夫 シンポジウム 「ひきこもりへの取り組み」 座長 和歌山大学 教授 宮西 照夫 シンポジスト 当事者の立場として 野中 孝男 家族の立場として 畑中 棕子 共同作業所エルシティオ 所長 金城 清弘 ハートフルハウス 所長 野中 康寛 県精神保健福祉センター 尾崎 則子	17名
(第2回) H18年8月28日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「ひきこもりの家族支援」 講師 山梨県精神保健福祉センター 所長 近藤 直司 講義 「ひきこもりのサポーターの役割」 講師 京都情報センター ISIS 所長 山田 孝明 ロールプレイ 「対人技術援助」 講師 日本産業カウンセラー協会 常務理事 畑 登代子	27名

(9) 思春期セミナー

見逃しやすい子どものうつ病の現状とその対応について、子どもに関わる教育、行政、医療、施設職員等を対象に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年9月22日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「子どものうつ」 講師 北海道大学大学院医学研究科 助教授 傳田 健三	93名

(10) 市町村及び保健所職員合同研修（精神保健）

年間自殺者3万人という深刻な事態を受けての「自殺対策基本法」の施行を控え、自治体で取り組むべき対策の基礎を学ぶ。また、災害時の心のケアを学ぶことを目的に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年11月9日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「地域で取り組むうつ病・自殺対策」 講師 和歌山県立医科大学保健看護学部 教授 山田和子	16名
H18年11月10日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「うつ病・自殺対策の基礎知識」 講師 県精神保健福祉センター 所長 北端裕司 「災害後のこころのケアと防災計画」 講師 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 岩井圭司 (こころのレスキュー隊養成基礎研修と共催)	

(11) S S T中級研修

過去3年間、当センターでは県内でのS S Tの普及を目的にS S T初級研修を行ってきた。医療機関や地域でS S Tに取り組む経験者の更なる技術の向上を目的に中級研修を実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H18年12月7日 8日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	S S Tの講義と実習 講師 ルーテル学院大学大学院 教授 前田 ケイ	18名

3. 普及啓発

一般住民や関係機関に対し、精神保健福祉や精神障害についての知識や情報を提供するため、次のとおり講演会や出版物の作成等、普及啓発活動を行った。

(1) 講演会等

・こころの健康講座

地域住民がこころの健康について関心を持ち、自らこころの健康増進を図れるための知識の普及を目的に県内2カ所を実施した。

(第1回)

開催日	平成18年10月3日
会場	有田振興局
参加者	120名
内容	講演「うつ病とはどんな病気？こころの健康を保つためには」 講師 和歌山県立医科大学神経精神医学教室 教授 篠崎 和弘

(第2回)

開催日	平成19年2月21日
会場	県子ども・障害者相談センター
参加者	70名
内容	講演「日常ストレスにおける対処法」 講師 黒川内科医院（心療内科） 院長 黒川 順夫

・セルフヘルプセミナー

こころの健康づくりについての普及啓発や情報発信、セルフヘルプグループと県民との出会いの場の提供を目的に、2回開催した。

(第1回)

開催日	平成18年6月25日
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	54名
内容	講演「始めてみよう、セルフヘルプグループ活動 ～セルフヘルプ支援センター活動からみえるもの～」 講師 とちぎセルフヘルプ支援センター 代表 高橋 忠 セルフヘルプグループ活動紹介と体験発表（7グループ） 出会いミーティング

(第2回)

開催日	平成18年10月21日
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	40名
内容	ビデオ「いいかげんに生きよう ～NABA活動編～」 セルフヘルプグループ活動紹介と体験発表（9グループ） 出会いミーティング

・社会的ひきこもり講演会及び相談会

社会的ひきこもりへの正しい理解を促すとともに、社会的ひきこもりのご本人やご家族の支援を目的に、一般県民向けの講演会と相談会を実施した。

開催日	平成19年2月17日
会場	有田振興局
参加者	100名
内容	講演「社会的ひきこもりの回復について」 講師 和歌山大学 教授 (和歌山大学保健管理センター 所長) 宮西 照夫 講演「社会現象としてみた社会的ひきこもり」 講師 毎日新聞大阪本社 記者 村瀬 達男 相談会 和歌山大学 教授 宮西 照夫

・嗜癖関連問題研修会

ギャンブル依存の恐ろしさと正しい理解を促すとともに、ギャンブル依存症当事者や家族の支援を目的に、一般県民向けの講演会を開催した。

開催日	平成19年3月3日
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	50名
内容	講演「ギャンブル依存症の病理と回復について」 講師 北海道立精神保健福祉センター 所長 田辺 等 体験談「ギャンブル依存症に関する自助グループの紹介」 発表者 GAのメンバー (GA：ギャンブル依存症者の自助グループ) 発表者 ギャマノンのメンバー (ギャマノン：ギャンブル依存症者の家族の自助グループ)

・わかやまこころのフェスティバル2006

県民のこころの健康の保持及び増進とこころの病を持つ人に対する正しい理解を広めることを目的に開催した。

開催日	平成18年11月18日・19日（ふれあい人権フェスタ2006と共催）
会場	和歌山ビッグホエール
参加者	10,000名
内容	<p>（ステージイベント）</p> <p>楽器演奏「アジアンドリーム」 出演者：精神障害者小規模作業所「ピア下津作業所」の皆さん 「こころがほっとするメッセージ」入賞者表彰式 （和歌山県精神保健福祉協会と共催）</p> <p>和歌山県精神保健福祉協会会長表彰式（和歌山県精神保健福祉協会主催）</p> <p>コンサート「～沖縄の光と風～ 沖縄民謡と舞踊」 出演者：伊礼哲 他</p> <p>（映画上映）</p> <p>映画「海と夕陽と彼女の涙～ストロベリーフィールズ～」</p> <p>（ブースイベント）</p> <p>県民参加型の体験及び相談コーナー・関係団体によるパネル展示等</p>

・和歌山こころのつどい * 和歌山県精神保健福祉協会主催

県民への精神保健福祉に関する知識の普及とこころの健康づくり推進のため、和歌山県精神保健福祉協会総会において実施した。

開催日	平成18年7月14日
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	64名
内容	<p>講演「親と子のきずな～今、子ども達の心に何が起きているのか～」 講師 和歌山県子ども・障害者相談センター 総括専門員兼子ども診療室長 小野 善郎</p>

・交流ロビー展

精神保健福祉各関係団体と共同で団体支援と啓発を目的に実施した。

開催日	平成18年10月21日
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	30名
内容	作品の展示販売、アルコールパッチテスト等実施

- ・第3回精神障害者ソフトバレーボール県大会 *和歌山県精神保健福祉協会と共催
精神障害者がスポーツを楽しみ、体力の維持と増進を図り、仲間とのふれあいを体験することによって、社会の障害者に対する理解を一層深め、精神障害者の社会参加を推進することを目的に実施した。

開催日	平成18年10月4日
会場	和歌山ビッグホエール
参加者	選手89名、役員28名、ボランティア14名
内容	県内9チームが参加し、リーグ戦又はトーナメント戦で優勝～4位チームまでを決定した。

(2) 広報出版物等

- ・和歌山県精神保健福祉センター便り
関係機関への情報提供と県民への啓発のため、社会復帰施設や自助グループの紹介、最新情報、県内の精神保健福祉の動向、和歌山県精神保健福祉センターの研修お知らせ等を掲載し、年4回発行した。

	送付機関数	発行部数
第27号	236	523
第28号	247	441
第29号	236	467
第30号	236	482
合計	955	1913

- ・メンタルヘルスガイドブックの増刷
- ・啓発パンフレット
啓発パンフレット「統合失調症」「こころの風邪うつ病」「こころの健康」を各2、000部増刷
- ・「こころがほっとするメッセージ」
県民よりこころがほっとするメッセージを5・5・7の17文字につづってもらい、精神的健康の保持増進を見つめ直す機会を提供した。応募総数1,466点の作品の中から入賞作品10点を選び、「わかやまこころのフェスティバル2006」で表彰した。
- ・県広報誌『県民の友』のコラム「こころの気づき」にうつ病について掲載した。
- ・『こころのレスキュー隊』に関して、テレビ・ラジオで紹介した。
- ・『こころの健康』に関して、テレビで紹介した。
- ・図書・ビデオの貸し出し

4. 精神保健福祉相談

県民のこころの悩みや精神疾患等に関する健康相談を電話及び面接により実施した。所内相談は、原則として予約制で実施している。電話相談は一般回線とこころの電話専用回線とで受けている。さらに特定相談として、嘱託医による思春期・青年期相談を実施している。

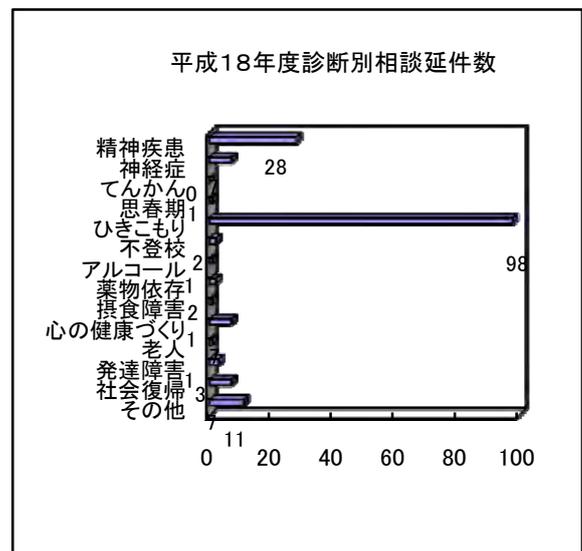
		延件数
所内相談		169
電話	一般	168
	こころの電話	441
	計	609

(所内相談)

年齢別相談件数

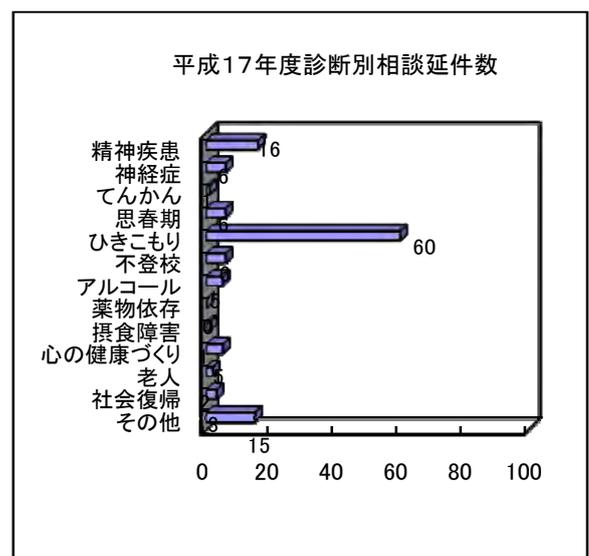
延件数・・・()内は実数

年齢	男性	女性	合計
0～9	0	0	0
10代	27(13)	8(6)	35(19)
20代	42(27)	30(20)	72(47)
30代	30(17)	10(8)	40(25)
40代	6(5)	3(3)	9(8)
50代	3(3)	0	3(3)
60～64	1(1)	2(2)	3(3)
65～	2(2)	2(2)	4(4)
不明	3(2)	0	3(2)
合計	114(70)	55(41)	169(111)



診断別相談件数

	男性	女性	合計
精神疾患	16(15)	12(11)	28(26)
神経症	2(2)	5(5)	7(7)
てんかん	0	0	0
思春期	0	1(1)	1(1)
ひきこもり	77(36)	21(9)	98(45)
不登校	1(1)	1(1)	2(2)
アルコール	1(1)	0	1(1)
薬物依存	2(2)	0	2(2)
摂食障害	0	1(1)	1(1)
心の健康づくり	3(3)	4(3)	7(6)
老人	0	1(1)	1(1)
発達障害	2(2)	1(1)	3(3)
社会復帰	3(1)	4(4)	7(5)
その他	7(7)	4(4)	11(11)
合計	114(70)	55(41)	169(111)



(電話相談)

保健所管内別延件数

保健所別	男性	女性	不明	合計
和歌山市	92	132	5	229
岩出	7	8	0	15
橋本	7	10	1	18
海南	14	10	1	25
湯浅	8	9	0	17
御坊	6	26	1	33
田辺	9	14	2	25
新宮	5	7	0	12
串本支所	0	2	0	2
県内	41	87	5	133
県外	31	13	0	44
不明	19	30	7	56
合計	239	348	22	609

相談内容別男女別延件数（重複あり）

相談内容	男性	女性	不明	合計
治療・診断の問題	92	173	9	274
リハビリテーションの問題	23	22	4	49
知的・発育上の問題	2	3	0	5
教育上の問題	8	10	1	19
ひきこもり	49	22	3	74
人間関係の問題	14	83	3	100
その他の性格、行動上の問題	38	59	3	100
身体上の問題	3	7	0	10
結婚、性に関する問題	6	9	0	15
アルコール	5	5	1	11
薬物中毒の問題	2	1	0	3
摂食障害	0	2	0	2
老人の問題	2	8	0	10
患者（対象者）へのかかわり方	18	19	1	38
その他	37	51	2	90
不明	0	0	0	0
合計	299	474	27	800

年代別男女別延件数

年代	男性	女性	不明	合計
乳幼児	0	2	1	3
児童	11	2	1	14
思春期	23	16	4	43
成人	195	304	9	508
老人	6	23	2	31
不明	4	1	5	10
合計	239	348	22	609

処遇状況（重複あり）

処遇	男性	女性	不明	合計
電話カウンセリング、助言	193	294	13	500
来所相談を勧める	15	7	2	24
情報提供、紹介	58	73	8	139
かけ直し依頼	1	0	0	1
その他	7	7	1	15
合計	274	381	24	679

5. その他の事業

1) 社会的ひきこもり家族教室

家族が本来持っている自助的機能を回復・強化し、家族の抱えている問題の解決を目指すことを目的に「社会的ひきこもり者」の家族支援の一環として実施した。

	とき	教育セッション	フリートーク	参加人数
第1回	平成18年 11月25日(金)	社会的ひきこもりと回復のプロセス 精神保健福祉センター嘱託医 宮西 照夫	今、困っていることは・・・	19名
第2回	平成18年 12月11日(月)	思春期の子どもの心に寄り添う 橋本市教育相談センター 木下 忠恭	子どもの自立、親の自立	16名
第3回	平成18年 12月22日(金)	社会的ひきこもりと精神症状 精神保健福祉センター嘱託医 宮西 照夫	子どもの問題行動と対応～我が家の工夫～	16名
第4回	平成19年 1月15日(月)	子どもから親に伝えたいこと 大学生 野中 孝夫	親の気持ちをどう伝えたらいい？	15名
第5回	平成19年 1月29日(月)	ご家族へのガイドラインとまとめ リラクゼーション法について 精神保健福祉センター 尾崎 則子	子どもに勉強会に参加していることをどう伝えるか	13名

2) ひきこもりの青年のつどい及びフリースペース

ひきこもり状態で他者と関わることに抵抗がある方や日中の居場所を求めている方を対象に、当事者の悩みを共有し、孤立化を防ぐことを目的に青年のつどい及びフリースペースを平成19年1月より開催している。

(対象)

県内在住の18歳から40歳ぐらいまでのひきこもりの方。

(6ヵ月以上ひきこもって社会参加をしない状態が続いている方。精神疾患が主な理由でひきこもっている方は原則対象外。)

(開催日時)

毎週火曜日 13:00～16:00

(H18年度の開催状況)

開催回数 13回

参加者数(実人員) 5名

参加者数(延べ) 36名

6. 医療・福祉関係事務

精神保健福祉法第12条の規程に基づいて、和歌山県精神医療審査会は、精神障害者の人権擁護とその適正な医療及び保護を図るために設置されている。平成18年度の開催事務及び審査遂行上必要な調査、その他審査に関する事務に対する審査状況は表1の通りである。

また、精神保健福祉法第45条第1項の規程による精神障害者保健福祉手帳の申請に係る診断書の判定業務を行った。平成18年度の判定実績は、表2及び表3の通りである。

自立支援医療（精神通院）の申請に係る診断書の判定を行った。受給者証交付状況は表4に示す。

(表1)精神医療審査会の審査に関する事務

区 分	届出等の 件数	審査 件数	審 査 結 果					取 下	退院等 審査 要件の 消失	審 査 中	未 審 査
			入院等 は 適 当	他の入 院形態 への移 行が 適 当	入院継 続 不 要	入院又 は 処 遇は 不適 当	計				
医療保護入院の届出 (法第33条第1項)	566	566	566	0	0	0	566	0	0	0	0
定期の 病状 報告書	措置入院者	5	5	5	0	0	0	5	0	0	0
	医療保護 入院者	657	657	657	0	0	0	657	0	0	0
退院の 請求	措置入院者	() 1	() 1	() 1	() —	() —	() —	() 1	() —	() —	() —
	医療保護 入院者	() 19	() 15	() 15	() 0	() 0	() 0	() 15	() 4	() 1	() 0
処遇改善 請求	措置入院者	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —
	医療保護 入院者	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0
	任意 入院者	() 1	() 1	() 0	() 0	() 0	() 1	() 1	() 0	() 0	() 0
計	1228	1228	1228	0	0	0	1245	0	0	0	0

(表2)

精神障害者保健福祉手帳所持者数(平成19年3月31日)

		計	1級	2級	3級			計	1級	2級	3級
和歌山市	計	1,032	283	575	174		日高町	28	6	16	6
海南	計	397	128	195	74		由良町	19	3	14	2
	海南市	344	117	159	68		印南町	16	1	12	3
	紀美野町	53	11	36	6		日高川町	43	12	28	3
岩出	計	286	93	147	46	田辺	計	516	78	280	158
	紀の川市	176	60	96	20		田辺市	315	51	170	94
	岩出市	110	33	51	26		みなべ町	53	5	27	21
橋本	計	252	45	162	45		白浜町	78	10	48	20
	橋本市	192	37	117	38		上富田町	44	7	22	15
	かつらぎ町	45	6	34	5		すさみ町	26	5	13	8
	九度山町	9	1	7	1	串本	計	194	38	112	44
	高野町	6	1	4	1		古座川町	28	9	14	5
湯浅	計	225	59	131	35		串本町	166	29	98	39
	有田市	82	26	41	15	新宮	計	361	71	202	88
	湯浅町	45	11	27	7		新宮市	243	44	133	66
	広川町	20	5	13	2		那智勝浦町	91	20	54	17
有田川町	78	17	50	11	太地町		20	5	11	4	
御坊	計	251	46	171	34		北山村	7	2	4	1
	御坊市	115	21	77	17	合計	計	3,514	841	1,975	698
	美浜町	30	3	24	3						

(表3)

精神障害者福祉手帳疾病別交付状況

疾病名	前年度末	本年度中交付件数			本年度中減件数					本年度末
		更新	新規	計	治癒軽快	死亡	転出等	未更新	計	
症状性又は器質性精神障害	27	44	14	58		1		6	7	51
脳血管障害及びその後遺症	11	14	1	15		1	1	1	3	12
老人期痴呆	33	36	10	46				5	5	41
中毒性精神障害	25	22	7	29				4	4	25
統合失調症圏	1,044	1,366	207	1,573		19	4	57	80	1,493
そううつ病圏	220	299	79	378		7	2	18	27	351
その他の精神病	151	173	22	195				6	6	189
神経症	68	85	25	110	1	1		5	7	103
精神病質	28	37	9	46			1	5	6	40
児童・思春期精神障害	1	2	1	3					0	3
てんかん	129	160	23	183			2	11	13	170
知的障害	17	34	2	36					0	36
その他	1,037	1,014	60	1,074		14	4	56	74	1,000
合計	2,791	3,286	460	3,746	1	43	14	174	232	3,514

(表4) 自立支援医療(精神通院)受給者証交付状況

保健所名	市町村名	障害 症状性又は器質性精神 障害	遺症 脳血管障害及びその後	老年期痴呆	中毒性精神障害	統合失調症圏	そううつ病圏	その他の精神病	神経症	精神病質	児童・思春期精神障害	てんかん	知的障害	その他	計
和歌山市		12	5	12	66	868	445	132	207	35	2	463	11	261	2,519
海南		5	2	5	6	155	63	19	29	2	0	102	6	102	496
	海南市	4	1	5	5	130	56	16	25	2		84	5	84	417
	紀美野町	1	1		1	25	7	3	4			18	1	18	79
岩出		10	2	6	14	200	124	29	63	2	2	91	2	82	627
	紀の川市	9	2	2	6	119	65	18	36	1	2	53	1	56	370
	岩出町	1		4	8	81	59	11	27	1		38	1	26	257
橋本		8	0	3	24	302	157	53	20	21	1	108	31	65	793
	橋本市	8		3	19	215	125	42	11	11	1	82	29	49	595
	かつらぎ町				1	64	22	6	6	7		15		10	131
	九度山町				2	17	4	3	3	2		7	2	1	41
	高野町				2	6	6	2		1		4		5	26
湯浅		3	1	2	11	249	88	26	47	8	1	93	11	64	604
	有田市			1	4	86	36	8	17	2		33		24	211
	湯浅町	2		1		56	22	6	12	2	1	18	3	10	133
	広川町				3	31	4	2	4			6	1	7	58
	有田川町	1	1		4	76	26	10	14	4		36	7	23	202
御坊		10	1	1	19	275	123	32	21	1	0	42	14	100	639
	御坊市	4			10	107	54	16	8			20	6	42	267
	美浜町	2	1		2	22	11	2	5			3	1	14	63
	日高町	1				27	18	4	3			2	1	9	65
	由良町	1		1		45	13	2	2			7	4	15	90
	印南町	1			2	27	11	3	1	1		6	1	7	60
	日高川町	1			5	47	16	5	2			4	1	13	94
田辺		10	4	19	27	457	168	71	49	12	0	184	54	185	1,240
	田辺市	5	1	15	15	287	105	38	29	10		117	33	119	774
	みなべ町		1		4	40	17	10	2			11	5	17	107
	白浜町	2	2	1	5	70	29	12	15	1		32	5	29	203
	上富田町	2		2	1	35	14	10	2			20	10	15	111
	すさみ町	1		1	2	25	3	1	1	1		4	1	5	45
串本		2	0	0	4	97	21	10	15	2	0	21	3	52	227
	古座川町				2	10	2		1					11	26
	串本町	2			2	87	19	10	14	2		21	3	41	201
新宮		2	0	4	6	166	63	32	21	3	3	43	10	114	467
	新宮市	1		2	6	101	34	22	13	3	3	27	9	73	294
	那智勝浦町	1		1		53	23	9	7			14	1	29	138
	太地町			1		7	5	1	1			1		9	25
	北山村					5	1					1		3	10
合計		62	15	52	177	2,769	1,252	404	472	86	9	1,147	142	1,025	7,612

Ⅲ 資 料

- 1 精神保健福祉に関する社会資源所在地一覧
- 2 精神障害者に対する保健福祉施策等一覧

精神保健福祉に関する社会資源所在地一覧

(平成19年7月現在)

県立保健所・県立福祉事務所

名称	郵便番号	所在地	電話番号
海草振興局健康福祉部（海南保健所）	642-0022	海南市大野中939	073-482-0600
那賀振興局健康福祉部（岩出保健所）	649-6223	岩出市高塚209	0736-63-0100
伊都振興局健康福祉部（橋本保健所）	649-7203	橋本市高野口町名古曾927	0736-42-3210
有田振興局健康福祉部（湯浅保健所）	643-0004	有田郡湯浅町湯浅2355-1	0737-63-4111
日高振興局健康福祉部（御坊保健所）	644-0011	御坊市湯川町財部859-2	0738-22-3481
西牟婁振興局健康福祉部（田辺保健所）	646-8580	田辺市朝日ヶ丘23-1	0739-22-1200
東牟婁振興局健康福祉部（新宮保健所）	647-8551	新宮市緑ヶ丘2-4-8	0735-22-8551
東牟婁健康福祉部串本支所 （新宮保健所 串本支所）	649-4122	東牟婁郡串本町西向193	0735-72-0136

※ 県立保健所及び県立福祉事務所は、各振興局健康福祉部内にあります。

精神保健福祉センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山県 精神保健福祉センター	640-8319	和歌山市手平2丁目1番2号 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階	073-435-5194

市保健所

保健所名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山市保健所	640-8137	和歌山市吹上5-2-15	073-433-2261

市福祉事務所

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山市福祉事務所	640-8511	和歌山市七番丁23 和歌山市役所内	073-432-0001
海南市福祉事務所	642-8501	海南市日方1525-6 海南市役所内	073-483-8430(直)
橋本市福祉事務所	648-8585	橋本市東家1-1-1 橋本市役所内	0736-33-1111
有田市福祉事務所	649-0392	有田市箕島50 有田市役所内	0737-83-1111
御坊市福祉事務所	644-8686	御坊市菌350 御坊市役所内	0738-23-5508(直)
田辺市福祉事務所	646-0031	田辺市湊1619-8 田辺市民総合センター内	0739-26-4900

新宮市福祉事務所	647-8555	新宮市春日1-1 新宮市役所内	0735-23-3333
紀の川市福祉事務所	649-6692	紀の川市名手市場146-4	0736-75-3111
岩出市福祉事務所	649-6292	岩出市大字西野209	0736-62-2141

精神科を標ぼうする病院及び診療所

精神科病院

医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号
(医) 郷の会紀の郷病院	648-0101	伊都郡九度山町九度山113-6	0736-54-2288
(医) 宮本会紀の川病院	649-6246	岩出市吉田47-1	0736-62-4325
(医) 田村病院	649-6261	和歌山市小倉645	073-477-1268
(医) 宮本病院	641-0054	和歌山市塩屋3-6-1	073-444-1859
(医) 旭会和歌浦病院	641-0021	和歌山市和歌浦東3-2-38	073-444-0861
(医) 浜之宮病院	641-0013	和歌山市内原948	073-448-2331
県立こころの医療センター	643-0111	有田郡有田川町庄31	0737-52-3221
紀南こころの医療センター	646-0015	田辺市たきない町25-1	0739-22-2080
(医) 芳純会潮岬病院	649-3502	東牟婁郡串本町潮岬417	0735-62-0888
(医) 両茂会岩崎病院	647-0061	新宮市三輪崎1384	0735-31-7153

総合病院精神科

医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号
公立大学法人			
和歌山県立医科大学附属病院	641-0012	和歌山市紀三井寺811-1	073-447-2300
日本赤十字社和歌山医療センター	640-8269	和歌山市小松原通4-20	073-422-4171
国保野上厚生総合病院	640-1141	海草郡紀美野町小畑198	073-489-2178
国保日高総合病院	644-0002	御坊市菌116-2	0738-22-1111

精神科クリニック

医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号
こころの郷クリニック	648-7203	橋本市高野口町名古屋918-1	0736-42-5858
なかいクリニック	648-0086	橋本市神野々382	0736-33-1638
北脇医院	648-0018	橋本市隅田町垂井7	0736-32-0709
上田神経科クリニック	649-7161	伊都郡かつらぎ町笠田東171	0736-22-1000
いのうえともゆきクリニック	649-6233	岩出市備前42ブチ・ツルタウン(テナト街)1-D	0736-69-0777
生馬クリニック	640-8341	和歌山市黒田84-11クリニックビル上林2F	073-475-1380
岩井医院	640-8390	和歌山市有本609	073-423-4620
久村医院	640-8115	和歌山市東紺屋町88	073-436-0091
古谷医院	641-0044	和歌山市今福2-3-46	073-422-1883
(医) 松本診療所	640-8329	和歌山市田中町5-1-15	073-425-6510
(医) 三隆会ももたにクリニック	640-8331	和歌山市美園町5-6-7	073-433-7115
(医) 生生会山本医院	649-6338	和歌山市府中1124	073-461-4887
メンタルクリニック岩井	640-8203	和歌山市東蔵前丁4ファーストビル3F	073-427-2331

メンタルクリニックおおや	640-8331	和歌山市美園町5-61 VIV05F	073-427-0008
松本メンタルクリニック	640-0112	和歌山市西庄559-23	073-452-7183
吉田メンタルクリニック	641-0013	和歌山市内原915グリーンフル北野	073-448-2300
(医) 鰐友会中井クリニック	640-8322	和歌山市秋月570	073-471-0204
魚谷メンタルクリニック	642-0032	海南市名高531-1 タムラビル4F	073-484-2260
白浜メンタルクリニック	649-2211	西牟婁郡白浜町1081-6-101	0739-42-5585
(医) 杉医院	649-3503	東牟婁郡串本町串本1929	0735-62-0153
(医) 芳純会みさきメンタルクリニック	649-3503	東牟婁郡串本町串本2113-2	0735-69-2888
(医) 北斗大洋会クリニックルピナス	649-5312	東牟婁郡那智勝浦町宇久井714-3	0735-54-1588
いわさきメンタルヘルスクリニック	649-0081	新宮市新宮7684-27	0735-22-3340

障害者職業センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山障害者職業センター	640-8323	和歌山市太田130-3	073-472-3233

障害者就業生活支援センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
紀南障害者就業・生活支援センター	646-0025	田辺市神子浜2-13-20	0739-26-8830
障害者就業・生活支援センター「つれもて」	640-8123	和歌山市三沢町3-40	073-427-8149

精神障害者当事者会

名称	郵便番号	所在地	電話番号
サークルつくんこ	640-8123	和歌山市三沢町3-40 和歌山生活支援センター内	073-427-8149
ピネルの会	640-8301	和歌山市岩橋643 社会福祉法人一麦会内	073-474-2466
たけのこ会	648-0074	橋本市野5-1 あるぺじお内	0736-32-8246
いっぽ会	644-0044	御坊市富安1905-2ワークステーションひだか内	0738-24-0451
みかんの会	649-0111	海南市下津町方300 (N)ピア下津作業所内	073-492-1311

自助グループ

名称	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山県精神障害者 団体連合会 (紀の国会)	640-8123	和歌山市三沢町3-40 和歌山生活支援センター内	073-402-3681
(NPO) 和歌山県 精神障害者家族会連合会	640-8301	和歌山市岩橋643麦の郷内	073-474-2466
AA (断酒グループ)	550-0015	(問合せ先) 大阪市西区南堀江2丁目3-24 MC南堀江メゾン801 AA関西セントラルオフィス	06-6536-0828

(NPO)

和歌山県断酒連合会	640-8303	紀の川市貴志川町長原527-7 (堀越克利方)	0736-64-5453
和歌山バナナ (摂食障害自助グループ)	640-8319	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛「りいぶる」内	073-435-5245
(NPO)			
認知症サポート和歌山 (認知症家族の会)	640-8144	和歌山市四番丁52	(相談専用) 073-423-5771 073-460-6581
NA (薬物依存症者自助グループ)	640-8319	和歌山市手平5-8-28	073-423-5046

その他回復支援施設

名称	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山断酒道場 (アルコール依存症者回復支援施設)	649-1123	日高郡由良町白崎	0738-65-1231
和歌山ダルク (薬物依存症者回復支援施設)	640-8319	和歌山市手平5-8-28	073-423-5046

精神障害者社会復帰施設

障害者自立支援法附則第48条の規定により、平成24年3月31日までは、なお従前の例により運営することができる施設です。

(1) 精神障害者生活訓練施設（旧精神保健福祉法第50条の2）

精神障害のため家庭において日常生活を営むのに支障がある精神障害者が日常生活に適応することができるよう、低額な料金で居室その他の設備を利用させ必要な訓練及び指導を行うことにより、その者の社会復帰の促進を図ることを目的とする施設です（運営補助：国1/2、県1/2）。

施設名	所在地	電話番号 FAX番号	定員	設置主体	認可年月日	移行年月日、サービスの種類、定員等
麦の芽ホーム	〒640-8301 和歌山市岩橋643	073-474-2466 073-473-0430	20	(福)一麦会	平成 2. 5. 20	
ゆうあいホーム	〒646-0015 田辺市たきない町22-15	0739-24-2013 0739-26-9452	20	(福) やおき福祉会	平成 9. 4. 1	

(2) 精神障害者通所授産施設（旧精神保健福祉法第50条の2）

雇用されることが困難であり通所可能な精神障害者が自立することができるように、低額な料金で必要な訓練の実施や職業を与えることにより、その者の社会復帰の促進を図ることを目的とする施設です。（運営補助：国1/2、県1/2）

施設名	所在地	電話番号 FAX番号	定員	設置主体	認可年月日	移行年月日、サービスの種類、定員等
むぎ共同作業所	〒640-8301 和歌山市岩橋643	073-474-2466 073-473-0430	20	(福)一麦会	平成 2. 5. 20	
めばえ	〒641-0054 和歌山市塩屋3-6-2	073-444-2020 073-446-6606	27	(医)宮本病院	平成15. 4. 1	
あるべじお	〒648-0074 橋本市野5-1	0736-32-8246 0736-32-8247	20	(福) 筍憩会	平成16. 6. 1	平成18年10月1日～ 就労移行支援20人 就労継続支援（B型）10人
やおき工房	〒646-0015 田辺市たきない町22-15	0739-24-2013 0739-26-9452	20	(福) やおき福祉会	平成 9. 4. 1	
古道ケ丘	〒646-1421 田辺市中辺路町栗栖川844	0739-64-1590 0739-64-1640	20	(福) やおき福祉会	平成16. 4. 1	
あすなる共同作業所	〒642-0024 海南市阪井521	073-487-5560 073-487-5556	20	(福) 一峰会	平成18. 6. 1	

(3) 精神障害者小規模通所授産施設（旧精神保健福祉法第50条の2）

障害者小規模作業所の運営安定化を図ることを目的に、平成12年の社会福祉法改正により、利用定員10～19人で運営することができるようになった通所授産施設です（国1/2、県1/2、市町村1/4）。

施設名	所在地	電話番号 FAX番号	定員	設置主体	認可年月日	移行年月日、サービスの種類、定員等
いこいの家 共同作業所	〒640-8471 和歌山市善明寺13	073-480-4951 073-480-4951	12	(福)いこい	平成13. 12. 1	平成19年4月1日～ 就労移行支援6人 就労継続支援（B型）14人
つむぎ共同作業所	〒641-0021 和歌山市和歌浦東3-6-13	073-444-8903 073-444-8903	10	(福)いこい	平成17. 10. 1	平成19年4月1日～ 就労継続支援（B型）10人
ワークステーション ひだか	〒644-0014 御坊市湯川町富安1905-2	0738-24-0451 0738-24-0451	19	(福) 太陽福祉会	平成15. 7. 1	平成18年10月1日～ 就労移行支援10人 就労継続支援（B型）10人
すまいる	〒645-0002 日高郡みなべ町芝265-1	0739-72-5643 0739-72-5666	19	(福) やおき福祉会	平成14. 7. 1	平成18年10月1日～ 就労移行支援16人 就労継続支援（B型）10人
ハモニティー	〒646-0023 田辺市文里2-30-12	0739-26-9454 0739-26-9458	19	(福) やおき福祉会	平成13. 7. 1	平成18年10月1日～ 就労継続支援（B型）20人
いなづみ作業所	〒649-2621 西牟婁郡すさみ町周参見3858	0739-55-2842 0739-55-2842	19	すさみ町	平成15. 7. 1	平成18年10月1日～ 就労継続支援（B型）15人
ひまわり作業所	〒641-0012 和歌山市紀三井寺681	073-444-3805 073-444-3805	15	NPO法人ひまわり	平成16. 10. 1	
ふきのとう	〒640-0416 紀の川市貴志川町長山1649	0736-64-8255 0736-64-8255	20	NPO法人ふきのとう	平成16. 10. 1	

(4) 精神障害者福祉ホーム（旧精神保健福祉法第50条の2）

現に住居を求めている精神障害者に対し、低額な料金を、居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜を供与することにより、その者の社会復帰の促進及び自立の促進を図ることを目的とする施設です（運営補助：国1/2、県1/2）。

施設名	所在地	電話番号 FAX番号	定員	設置主体	認可年月日	移行年月日、サービスの種類、定員等
福祉ホームたいむ	〒649-6264 和歌山市新庄563-1	073-477-5454 073-477-5454	20	(医)田村病院	平成17.10.1	
サンマリンハイツ	〒649-3503 東牟婁郡串本町串本2113-2	0735-69-2900 0735-69-2880	20	(医)芳純会	平成17.10.1	
福祉ホームぬくもり	〒640-1141 海草郡紀美野町小畑214	073-489-2907 073-489-2903	22	国民健康保険 野上厚生病院 組合	平成18.9.1	

(5) 精神障害者福祉工場（旧精神保健福祉法第50条の2）

通常の事業所に雇用されることが困難な精神障害者を雇用し、及び社会生活への適応のために必要な指導を行うことにより、その者の社会復帰の促進及び社会経済活動への参加の促進を図ることを目的とする施設です（運営補助：国1/2、県1/2）。

施設名	所在地	電話番号 FAX番号	定員	設置主体	認可年月日	移行年月日、サービスの種類、定員等
ソーシャルファーム・ビネル	〒640-8301 和歌山市岩橋643	073-474-4636 073-473-0430	30	(福)一麦会	平成7.4.1	

(6) 精神障害者小規模作業所

施設名	所在地	電話番号 FAX番号	利用者数	実施主体	運営開始年月日	移行年月日、サービスの種類、定員等
共同作業所えがお	〒641-0007 和歌山市小雑賀783-41	073-425-2399 073-425-2399	10	(福)いこい	平成12.4.1	平成19年4月1日～ 就労継続支援(B型)15人
共同作業所 エルシティオ	〒640-8319 和歌山市手平6-112-1	073-432-2170 073-432-2170	31	NPO法人 エルシティオ	平成15.4.1	平成16年4月1日～ 「ひきこもり」者社会参加支援センター
ピア下津作業所	〒649-0111 海南市下津町方300	073-492-1311 073-492-1311	16	NPO法人 ピア下津作業所	平成16.4.1	平成19年4月1日～ 地域活動支援センター
若葉作業所	〒649-6531 紀の川市粉河1862	0736-73-3744 0736-73-3744	16	NPO法人 わかば	平成1.4.1	
岩出サンワーク	〒649-6213 岩出市西国分605	0736-62-7201 0736-62-7201	15	NPO法人 岩出サンワーク	平成10.4.1	
ふれあい作業所	〒643-0004 湯浅町湯浅1508-1	0737-64-1338 0737-64-1338	29	NPO法人 ふれあい作業所	平成11.1.7	
ハートツリーハウス	〒646-0032 田辺市下屋敷町98	0739-25-8308 0739-25-8308	9	NPO法人 ハートツリー	平成15.4.1	平成16年4月1日～ 「ひきこもり」者社会参加支援センター
つばさ共同作業所	〒649-3503 串本町串本1787	0735-62-6796 0735-62-6796	17	つばさ共同作業所運営委員会	平成6.4.4	平成19年4月1日～ (福)つばさ福祉会
若あゆ作業所	〒649-4226 古座川町明神202	0735-78-0301 0735-78-0301	6	古座川町精神障害者家族会	平成6.4.1	エコ工房四季 就労継続支援(B型)30人
どんぐりの家	〒647-0024 新宮市熊野地1-8-1	0735-22-6654 0735-22-6654	18	NPO法人 優友会	平成9.4.1	平成19年4月1日～ 地域活動支援センター
南紀ひまわり作業所	〒649-5312 那智勝浦町宇久井241-1	0735-54-1465 0735-54-1465	20	NPO法人 南紀ひまわり会	平成13.5.19	平成19年4月1日～ 地域活動支援センター

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧

平成19年5月1日現在

団体名	①入院医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業所等への通所旅費の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤夏季・年末見舞金等一時金の支給	⑥公営住宅入居の優先措置又は家賃の減免措置	⑦公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	⑧バス、タクシー運賃等の助成(③以外)	⑨公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑩その他
和歌山県						県営住宅抽選2回(条件有)入居所得基準を優遇措置(収入月額200,000円以下)のところは家賃の減免措置【手帳1・2級】	県営駐車場使用料の半額免除有(県立医大附属病院に受診する場合は全額免除)【手帳所持者】		県有施設について・入場料、使用料を全額又は半額免除*施設により条件有【手帳所持者】	
和歌山市保健所										
和歌山市							市営駐車場及び駐輪場を半額免除(手帳所持者が運転または同乗の場合)【手帳所持者】	福祉タクシー助成事業1回500円割引券年間24枚【手帳1・2級】	全額免除:ほうらい荘、博物館、和歌山城天守閣、こども科学館半額免除:温水プール、テニスコート、スポーツ広場、体育館【手帳所持者】	障害児者外出支援事業市内を運行する和歌山バスが月2回無料市内の公衆浴場が月2回無料【手帳所持者】
海南保健所										
海南市	全額助成(保険適応分)諸制限・条件有【手帳所持者1・2・3級】	全額助成(保険適応分)諸制限・条件有【手帳所持者1・2・3級】	施設通所交通費助成(交通機関利用の場合)【作業所通所者】					タクシー初乗り料金助成年間12回【手帳1級】	海南市保健福祉センター(3階デイルーム入浴室)週2回、100円/1回(入浴のみ)市立温水プール、市立温山荘プール無料【手帳所持者1・2・3級】	家族会「紙ふうせん」への助成
紀美野町	自己負担分助成【手帳1・2級】 【障害年金1・2級】	自己負担分助成【手帳1・2級】 【障害年金1・2級】						・タクシー初乗り料金助成年間12回【手帳1・2級】 ・町コミュニティーバス無料【手帳所持者1～3級】	美里温泉「かじか荘」入湯料金600円～350円【手帳所持者1・2・3級】	海南・海草地区家族会「紙ふうせん」への助成
岩出保健所										
紀の川市	紀の川市中心身障害児(者)医療費助成制度【障害年金1・2級】	紀の川市中心身障害児(者)医療費助成制度【障害年金1・2級】						紀の川市福祉タクシー及び自動車燃料費助成【手帳1・2級】		
岩出市	重度心身障害児者医療費助成制度【手帳1・2級】 【障害年金1・2級】	重度心身障害児者医療費助成制度【手帳1・2級】 【障害年金1・2級】						岩出市巡回バス優待【手帳1・2級】		
橋本保健所										
橋本市					歳末一時金支給【手帳1級】			委託契約しているタクシー会社等の基本料金の助成【手帳1級】 橋本市コミュニティーバス料金の割引【手帳所持者1・2・3級】		
かつらぎ町								町内巡回のコミュニティーバス運賃半額【手帳1・2級】 福祉タクシー券交付(12枚/年)基本料金助成【手帳1・2級】		
九度山町			7,000円/月×12ヵ月×1/4を助成【作業所通所者】							
高野町									霊宝館・金剛峯・伽藍(拝観料無料)【手帳所持者】	

団体名	①入院医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業所等への通所旅費の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤夏季・年末見舞金等一時金の支給	⑥公営住宅入居の優先措置又は家賃の減免措置	⑦公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	⑧バス、タクシー運賃等の助成(③以外)	⑨公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑩その他
湯浅保健所										
有田市								28回/年のタクシー初乗り運賃の助成【手帳1級】		有田地方精神障害者家族会「だるまの会」への助成
湯浅町										有田地方精神障害者家族会「だるまの会」への助成
広川町			障害者区分認定を受けサービス受給者証を所持している者					・タクシーの初乗り運賃のみ助成 年間24枚のタクシー券を発行【手帳1級】		有田地方精神障害者家族会「だるまの会」への助成
有田川町					福祉手当 年間10,000円【手帳1級】			・福祉タクシーの利用料金の一部を助成 基本料金相当額で、利用限度 一人年間24回 【手帳1級】	かなや明恵峡温泉 使用料(1回券)の減額 大人(中学生以上)350円 小人(4歳以上~小学生以下)200円 【手帳所持者】	有田地方精神障害者家族会「だるまの会」への助成
御坊保健所										
御坊市		自己負担額の1/2を償還払い方式にて助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	作業所への通所交通費助成【手帳所持者1・2・3級】							
美浜町		通院医療費自己負担分の1/2を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通所に係る費用の1/2を1万円を限度に助成(2kmを超える場合)【授産施設等の通所者】		・扶養手当 月5,000円(在宅)月4,000円(施設) 【20歳未満の手帳所持者】 ・障害者福祉手当 月2,000円(在宅)所得制限有【20歳以上の手帳所持者】			タクシーの基本料金の助成 年間24枚 【手帳所持者】		
日高町		通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】			月額4,000円を支給(者)に対しては所得制限あり【(者)手帳所持者1・2級】【(児)手帳所持者1・2・3級】			タクシー利用1回につき初乗り料金を助成年間36枚【手帳所持者1・2級】		
由良町		通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通所に係る費用の1/2を1万円を限度に助成。【手帳所持者】		(者)3,000円/月 (児)5,000円/月【手帳1・2級】					
日高川町		精神通院医療費自己負担分(1割)を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通所に係る経費の1/2を1万円を限度に支給する【手帳所持者】		3,000円/月を支給【手帳所持者】					(高齢者サービスと相乗りしているものとして) 町内温泉施設無料利用券配布 10枚/年間【手帳所持者】
印南町			合理的交通機関を利用実費補助(10,000円/月上限)【手帳所持者】							
田辺保健所										
田辺市		通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	路線バス又は鉄道 上限25,000円 施設送迎用自動車 月3,000円~6,000円 二輪車等 月1,000円~4,000円 自動車 月2,000円~9,000円【授産施設等通所者】		年額28,500円【手帳1級】		入居所得基準を優遇措置 収入月額200,000円以下のところ268,000円以下【手帳1・2級】	タクシー基本料金助成(年間20回)【手帳1級】 (社会福祉協議会が実施)	田辺市立美術館、紀州備長炭 発見館入館料1/2助成 市立体育施設使用料減免【手帳所持者】	

団体名	①入院医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業所等への通所旅費の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤夏季・年末見舞金等一時金の支給	⑥公営住宅入居の優先措置又は家賃の減免措置	⑦公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	⑧バス、タクシー運賃等の助成(③以外)	⑨公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑩その他
みなべ町	保険医療の自己負担相当額を補助 【手帳所持者1・2級】 【障害年金受給者】	・保険医療の自己負担相当額を補助 【手帳所持者】 【障害年金1・2級】 ・自己負担分を全額補助 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	障害者授産施設に通所のための費用 路線バス、鉄道、送迎バス等の交通費(月額20,000円上限) 【手帳所持者】	1年以上みなべ町に居住し、収入が732,100円(H18年度)以下の者(年金等含む) 【手帳所持者1・2・3級】				タクシーの初乗り料金を助成 10枚綴りのタクシー券を年間4冊交付 【手帳所持者】	うめ振興館、入場料無料 【手帳所持者】	
白浜町		自立支援医療自己負担1割分を町が助成し、受給者の負担はなし。【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	交通機関：上限月20,000円 自家用車(2輪含む)：上限月額(町外)10,000円(町内)5,000円 送迎用マイクロバス：上限月額(町外)5,000円(町内)2,000円 【作業所等利用者】						公衆浴場、町民プール、民俗温泉資料館の利用料無料 【手帳所持者、介護人】	
上富田町		当該月費用額の5%を助成(ただし自己負担限度額以内) 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	・交通機関利用：定期実費の20,000円限度 ・施設の送迎車利用 月2,000円(町内)月5,000円(町外) 【手帳所持者又は自立支援医療受給者証(精神通院)所持者で福祉共同作業所通所者】					くちくまのコミュニティバス利用割引(半額補助) 【手帳所持者】		
すさみ町			作業所等への通所のみ 【手帳所持者・自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】							
新宮保健所串本支所										
串本町	保険適用医療費で本人負担分の費用を支給 【手帳1・2級】	保険適用医療費で本人負担分の費用を支給(自立支援医療費を含む) 【手帳1・2級】	・通所距離が片道2 ^o を超えるものの交通費支給(月額最高10,000円まで) 車利用の場合：5 ^o 未満2,000円/月・5 ^o 以上4,000円/月 原動機付自転車又は自動二輪車：5 ^o 未満1,000円/月・5 ^o 以上2,000円/月 【手帳所持者1・2・3級】	年額30,000円を支給(20歳以上で、年間所得が10万円以上ある者を除く) 【手帳1級】				タクシーの初乗り料金を補助(タクシー券1人につき年12枚) 【手帳1級】	サンゴの湯入浴料100円 【手帳所持者1・2・3級】	
古座川町	入院医療費自己負担分を助成 【手帳1・2級】	通院医療費自己負担分を助成 【手帳1・2級】	古座川町内に住所を有し、施設に通所する障害者のうち、該当する交通手段を利用する者で、通所距離が片道2 ^o を超える者に対し交通費を助成(上限3,000円)	非課税世帯に属する者(月額3,000円) 【手帳1・2級】		家賃の減免措置 【手帳1・2級】		町営バスの運賃免除 【手帳所持者】		(高齢者サービスと相乗りしているものとして)配食サービス 【介護認定を受けており、ケアプランの中で位置づけられているもの、また障害があり、特に必要と認められる者】
新宮保健所										
新宮市		自己負担をする費用(1割負担)の額の1/2、もしくは月額自己負担上限額内の1/2 【手帳所持者】	市内に住所を有し、施設に通所する障害者のうち、通所距離が片道2 ^o を超える者、該当の交通手段利用の場合は、合計金額の1/2(12,000円/月限度) 施設の送迎用車両を利用する場合は、送迎距離10 ^o 未満は3,500円/月、10 ^o 以上は7,000円/月を限度					タクシー基本料金(初乗り料金)から1割を引いた額(年間26回が限度)新宮地区のタクシー業者のみ 【手帳1級】		
那智勝浦町			・通所に要する費用を月10,000円を限度に補助(片道2kmを超える者) ・通所日数5~10日未満の場合は1/2、5日未満の場合は支給しない 【授産施設等通所者】			入居所得基準を優遇措置(収入月額200,000円以下のところを268,000円以下) 【手帳所持者1・2・3級】				
太地町			通所等にかかる費用(鉄道)上限月10,000円 (バス)上限月5,000円 (自家用車)上限月4,000円 2kmを超えるもの 【授産施設等通所者】	(鉄) (福祉手当) 手帳1.2級 月額6000円 手帳3級 月額3000円 【年金受給のない手帳所持者】	年末のみ5,000円支給 【長期入院者】	入居所得基準を優遇措置(収入月額200,000円以下のところを268,000円以下) 【手帳1・2級】		町営巡回バス料金の1/2を減免 【手帳所持者】	町営博物館の入館料、町営多目的センターのトレーニングルーム及びプールの使用料の1/2を減免 【手帳所持者】	
北山村								村乗合バスの使用料を半額に減額 【手帳所持者】		

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧

団体名	①こころの相談事業	②デイケア事業	③その他 3障害合同の事業等
和歌山県	各保健所単位・精神保健福祉センターで実施	各保健所単位で実施(海南保健所除く)	
和歌山市	月3回実施 (第1.3木曜日・第2金曜日) (13-15時)	月2回実施 (第1.3木曜日) (9-12時)	地域生活支援ルーム(常設)・和歌山市精神障害者スポーツ大会・家族教室・嗜癪問題を抱える家族の集い・精神保健福祉業務担当者連絡会議
海南市			相談支援事業(随時)(精神保健福祉士)
紀美野町			相談支援事業(精神保健福祉士) 第1火曜日(巡回相談日)・随時
紀の川市			
岩出市			
橋本市			移動支援事業・日中一時支援事業・日常生活用具の貸与給付(回数は委託先の開所日数、サービス提供時間帯等による)
かつらぎ町			
九度山町			
高野町			
有田市			
湯浅町		月1回実施(広川町と合同、保健師1~2名)	
広川町		月1回実施(県と湯浅町と合同実施) ・保健師(保健所・広川町・湯浅町)	
有田川町	月1回実施	月6回実施 (保健師・栄養士・相談支援専門員)	
御坊市			
美浜町			
日高町			
由良町		月1回実施(保健師)	
日高川町		月1回実施(保健師・栄養士)	
印南町		月1回実施(保健師)	
田辺市			
みなべ町			
白浜町		月1回実施 (保健師・事務員・保健所保健師)	
上富田町			
すさみ町		月1回実施(保健師・支援ワーカー)	
串本町			
古座川町			
新宮市			
那智勝浦町	年6回実施(認知症老人相談として)		
太地町			
北山村			

和歌山県精神保健福祉センター所報

— 平成18年度 —

(平成19年7月発行)

和歌山県精神保健福祉センター

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

TEL 073-435-5194 FAX 073-435-5193

和歌山県ホームページ <http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

